

情報オリンピック日本委員会

〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-27-49-6F
TEL 03-5272-9794 FAX 03-5272-9791
<http://www.ioi-jp.org/>

平成 17 年 10 月 29 日

報道関係各位

特定非営利活動法人情報オリンピック日本委員会
理事長 守屋 悦朗

拝啓

この度、「情報オリンピック日本委員会」は、特定非営利活動法人として東京都から認証され、「国際情報オリンピック」へ日本選手を派遣する事業を開始いたしました。

詳しくは添付した書類に記載、及び下記のウェブサイトに掲載しておりますが、日本の情報科学の振興と発展を担う人材育成のために貢献したいと願っております。

情報科学に関心を持つ日本の高校生が多数参加出来るよう、報道関係各位のご協力をお願い申し上げます。

敬具

- 添付資料 1. 「情報オリンピック参加について」
添付資料 2. 「第 5 回日本情報オリンピック募集要項」

お問合せ先

160-0022 東京都新宿区新宿 6-27-49-6F

特定非営利活動法人情報オリンピック日本委員会(J O I)

<http://www.ioi-jp.org/>

E-mail: noguchi@imojp.org (事務局長 野口廣)

Tel: 03-5272-9794 Fax: 03-5272-9791



情報オリンピック日本委員会

〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-27-49-6F
TEL 03-5272-9794 FAX 03-5272-9791
<http://www.ioi-jp.org/>

国際情報オリンピック (International Olympiad in Informatics) 参加について

国際情報オリンピック (International Olympiad in Informatics = IOI) は、世界中の高校生以下の若者達のコンピューターサイエンスにおけるプログラミングの能力を競い合う競技会で、数理情報科学の振興と発展のために始められた国際的な事業です。

第1回 IOI は、1989年にブルガリアで開催されました。それ以来、毎年世界各国持ち回りで開催されており、2005年 IOI ポーランド大会では72ヶ国が参加しています。IOIはこうして世界中の参加国の若者達の数理情報科学教育に飛躍的な発展をもたらしてきました。

日本は1995年(スウェーデン大会)、1996年(オランダ大会)、1997年(ハンガリー大会)の3年間に亘り、IOI日本委員会が日本選手を派遣して、金メダル1ヶ、銀メダル2ヶ、銅メダル1ヶを獲得するという成果を挙げました。

しかし、バブル崩壊による資金不足のため、事業継続が困難になり、残念ながら1998年以降は日本選手の派遣を休止しておりました。

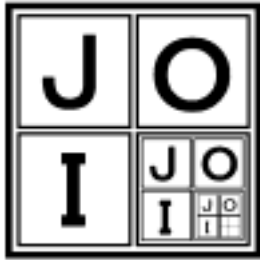
この10年間に、インターネットや携帯電話に代表されるIT技術の発展はすさまじく、IT技術を立国の基盤産業にしようとするアジア諸国が増えてきており、それを象徴するかのよう、IOIへの参加は10年前の50数ヶ国から最近では70~80ヶ国へと膨れ上がっています。

一方、日本では若者の科学への関心が薄れたことによる理科離れ現象や、日本人の国際レベルでの学力低下が問題となっているのが現状です。世界の先進国でIOIに参加していないのは今や日本だけになってしまいました。これ以上日本の不参加が続けば、日本の数理情報科学が世界のレベルから取り返しのつかない遅れをとることは明らかです。

このような中で文部科学省は昨年、IOI日本委員会の過去の実績を高く評価し、2005年度には国際情報オリンピックへの参加事業の費用の一部を助成することが決定されました。情報オリンピック日本委員会は、旧IOI日本委員会で取り組んできたノウハウを基盤として、この度国際情報オリンピックへの参加事業を再開することに致しました。

日本の若者達の数理情報科学における人材育成と発展のために大いに貢献したいと願っております。関係各位のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

情報オリンピック日本委員会 <http://www.ioi-jp.org/>



情報オリンピック日本委員会

〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-27-49-6F
TEL 03-5272-9794 FAX 03-5272-9791
<http://www.ioi-jp.org/>

第5回 JOI(日本情報オリンピック)募集要項

国際情報オリンピック日本代表選手候補選抜試験

国際情報オリンピック (IOI) メキシコ大会 (2006年8月19日～26日)へ派遣する日本代表選手候補を選抜する第5回 JOI を行ないます。成績上位者には金・銀・銅メダルと副賞が授与され、本選合格者 (約10名) は IOI 日本代表選手候補として春の合宿に招待されます。合宿研修の結果、選抜された選手 (4名以内) が IOI へ派遣されます。奮って応募してください。

応募資格: 2006年8月時点で高校又はそれ以下の学校 (高専の場合は高校の相当学年) の在学中で20歳未満の者。
試験内容: 与えられた問題を解くために、プログラムを書き、実行して正しい答を出力させます。前提とされるのは、プログラミングの能力と、高校生レベルまでの数学の知識です。模擬試験と予選ではプログラミング言語の種類を問いませんが、本選のプログラミング言語は C/C++ と Java だけです。

予備登録: 模擬試験 and/or 予選を受験するためには、JOI のウェブサイト <http://www.ioi-jp.org/> から予備登録を行ってください (1回登録すれば予選まで有効です)。ID とパスワードが発行されます。

受験料: 3,000 円 (納付された受験料は返還されません)。

11月と12月に実施される模擬試験は無料ですが、1月に実施される予選を受けるためには受験料が必要です。受験料納入者は情報オリンピック日本委員会が主催するセミナーに招待されます。

申込方法: 2005年10月22日～12月18日の間に JOI のウェブサイト <http://www.ioi-jp.org/> から予備登録をしてください。予選も受ける方は、その後、郵便局の青色の郵便振替「払込取扱票」に下記事項を楷書で記入して、受験料3,000円を添えて申し込んで下さい。記入漏れがあると受付できないことがあります。

口座番号 : 00120 - 9 - 760721

加入者名 : IOI日本委員会

通信欄 : ウェブで発行された ID、学校名、学年、生年月日、性別

通信欄の下部に、「ウェブ受験の際、不正をしないことを誓います」と記入してサインしてください。

依頼人欄 : 郵便番号、住所、氏名 (フリガナ)、電話番号

～～～選抜方法と選抜日程及び会場～～～

模擬試験 日時 : 2005年11月3日～6日 (第1回)、2005年12月18日 (第2回) 午後1:00～4:00

選抜方法 : 自宅等でプログラムを作り、ソースファイルと実行結果をウェブから提出します。

結果発表 : 成績順にAランク、Bランク、Cランクとして本人にメールで通知します。

予選 日時 : 2006年1月15日 (日) 午後1:00～4:00

選抜方法 : 自宅等でプログラムを作り、ソースファイルと実行結果をウェブから提出します。

結果発表 : 2月上旬までに成績順にAランク、Bランク、Cランクとして本人にメールで通知します。

本選 日時 : 2006年2月12日 (日) 午後12:30～15:30

選抜方法 : 予選Aランク者 (約30名) のみ受験可能。コンピュータを使って解答を作成します。

会場 : 日本科学未来館 (東京都江東区)。遠方の受験生には規定に従い往復の交通費を支給します。

結果発表 : 3月上旬、上位10名以内を IOI 日本代表選手候補として通知し、春の合宿に招待します。

合宿 日時 : 2006年3月19日～25日

場所 : 国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都渋谷区)。合宿費用は無料。往復交通費を支給。この合宿で日本代表選手 (4名) を決定します。